

第 51 回全日本バトン twirling 選手権九州大会 (同時進行)

第 7 回全日本バトン twirling ジュニア選手権九州大会

2026 年 IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会日本代表選考会九州予選

第 53 回初級バトンコンテスト

第 47 回中級バトンコンテスト

基 本 実 施 要 項

実 施 規 定



日本バトン協会九州支部

第51回 全日本バントワーリング選手権九州大会
第7回 全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会
2026年IBTF世界フリースタイル・リズミックトール選手権大会日本代表選考会九州予選
第53回 初級バトンコンテスト
第47回 中級バトンコンテスト

大 会 概 要

- 大 会 名 称 第51回 全日本バントワーリング選手権九州大会
第7回 全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会
2026年IBTF世界フリースタイル・リズミックトール選手権大会日本代表選考会九州予選
第53回 初級バトンコンテスト
第47回 中級バトンコンテスト
- 主 旨 本大会は、一般社団法人日本バトン協会の目的である「バントワーリングの普及・振興に関する事業を行い、もって我が国のスポーツ芸術・文化の発展に寄与することを目的とする」の精神のもとに九州各地から優れたバントワラーが一堂に集い、技を競い、友好を深め、スポーツ精神の高揚を図ると共に、我が国のスポーツ文化の発展に貢献するものです。
- 開 催 日 時 2026年2月7日(土)・2月8日(日) 9:30(開始予定)
日本代表選考会
初級コンテスト、中級コンテスト
全日本選手権大会、ジュニア選手権大会(同時進行)
- 開 催 会 場 ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館・青年会館)
〒862-0941 熊本県熊本市中央区出水2丁目7-1
TEL 096(385)1010
- 主 催 日本バトン協会九州支部
- 主 管 熊本県バトン協会
- 後 援 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社 NHK熊本放送局
テレビ熊本くまもと県民テレビ 熊本朝日放送 熊本放送
(予定) 熊本県マーチングバンド協会

各種申し込みについて

参加申し込み

* 出場者は、九州支部ホームページよりダウンロードした「大会申込書」に必要事項を入力し、登録団体ごとにまとめ、大会事務局まで申し込んで下さい。(申込書式入力説明書参照)

* 参加諸費用は指定口座へ振り込んで下さい。

* 申込書には、2025年度の構成員登録番号を記載して申し込みをすること。(申請中は認められません)

***全ての申込締め切り日 2025年12月10日(水)(必着)**

【1】参加費

◆第51回 全日本バントワーリング選手権九州大会

★ソロトワール	1名	¥	6,000
★トウーバトン	1名	¥	6,000
★スリーバトン	1名	¥	6,000
★ペア	1組	¥	10,000
★ソロストラット	1名	¥	6,000
★ダンストワール	1名	¥	6,000

◆第7回 全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会

★ソロトワール	1名	¥	6,000
★トウーバトン	1名	¥	6,000
★スリーバトン	1名	¥	6,000
★ペア	1組	¥	10,000
★ソロストラット	1名	¥	6,000
★ダンストワール	1名	¥	6,000

◆2026年IBTF世界フリースタイル・リズミックトワール選手権大会日本代表選考会九州予選

★フリースタイルソロ	1名	¥	10,000
★フリースタイルペア	1組	¥	15,000
★フリースタイルチーム	1チーム	¥	20,000

◆第53回 初級バトンコンテスト

★ソロトワール	1名	¥	3,000
★ペア	1組	¥	5,000

◆第47回 中級バトンコンテスト

★ソロトワール	1名	¥	4,000
★ダンストワール	1名	¥	4,000
★ペア	1組	¥	6,000
★ソロストラット	1名	¥	4,000
★トウーバトン	1名	¥	4,000
★スリーバトン	1名	¥	4,000

注)日本音楽著作権協会に支払う録音利用料、演奏利用料は各団体にて負担する。

(大会終了後、事務局より請求金額をお知らせ致します。)

【2】入場券

(全席自由席)	前 売 券		当 日 券	
	大 人	3歳以上 小学生以下	大 人	3歳以上 小学生以下
2/7(土)	2,000 円	1,000 円	2,500 円	1,000 円
2/8(日)	2,000 円	1,000 円	2,500 円	1,000 円
2/7(土)・8(日) 2日通し券	3,500 円	1,500 円	4,000 円	1,500 円

※選手の方で一般観客席にて大会の見学をされる方は入場券が必要になります。

【3】写真及びDVD撮影販売及び二次使用について

- * 演技中の写真撮影及びビデオ撮影は禁止とする。
- * 写真及びDVDの撮影販売は、当協会指定業者が行う。
- * 写真及びDVDの著作権は、日本バトン協会九州支部に帰属する。
- * 二次使用については、該当団体の承諾のもと使用することとする。

【4】引率者について

出場団体の引率者は、選手 10 名につき 1 名とする。但し、引率補助として 1 名加算する。

例) 出場選手 21 名 → 引率者 3 名 + 引率補助 1 名 合計 4 名

【5】広告協賛

大会の主旨にご理解ご賛同を賜り、1口￥5,000(名称のみ掲載)のプログラム広告協賛をお願い致します。

- * プログラム(A4版・2,000 部印刷予定)

★ホームページからダウンロードした申込み様式に必要事項を入力し、メール送信で申し込んで下さい。

★参加諸費用については、下記郵便局口座へ振り込んで下さい。

★全ての申込み、振込は 2025年12月10日(水)(必着)

メールにて提出

- ・申込フォームを九州支部、申込専用アドレスに送信してください。(申込書式入力説明書参照)
- 申込フォームの郵送は不要です。
- ・写真・ビデオの撮影販売及び二次使用に関する承諾書に入力して送信してください。
- ・録音利用明細書
- ・演奏利用明細書
- ・音楽著作権使用許諾確認書・音楽使用許諾書

郵送にて提出

- ・フリースタイル使用曲音源のCD。

大会事務局 日本バトン協会九州支部

〒880-0841

宮崎県宮崎市吉村町浮之城甲 94-1 AURYN203

TEL 090-3329-4296 海野 めぐみ

大会申し込みメール送信先 batonkyushu.entry21@gmail.com

■「参加諸費用」郵便局振込口座

記号: 17170 番号: 3821961

名前: 日本バトン協会九州支部

【6】傷害保険について

- * 当協会にて、出場者・係員を対象に傷害保険に加入する。
- * 補償内容は「大会当日の会場到着から会場出発まで」とする。会場までの移動や宿泊中の傷害保険については、各団体が任意でご加入下さい。
- ※最終的な「大会スケジュール」及び「注意事項」等につきましては、大会2週間前までに出場団体代表者宛にお知らせします。

■種 目

- ◆第 51 回 全日本バントワーリング選手権九州大会
- ◆第 7 回 全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会（同時進行）

★ソロトワール

全日本選手権	女子 U-18	女子 U-22	女子 O-23	男子 U-18	男子 O-19
ジュニア選手権	女子 U-9	女子 U-12	女子 U-15	男子 U-12	男子 U-15

★トウーバトン

★スリーバトン

全日本選手権	女子 U-18	女子 U-22	女子 O-23	男子 U-18	男子 O-19
ジュニア選手権	女子 U-12	女子 U-15	男子 U-12	男子 U-15	

★ペア

★ソロストラット

★ダンストワール

全日本選手権	U-18	U-22	O-23
ジュニア選手権	U-12	U-15	

◆2026年IBTF世界フリースタイル・リズミックトワール選手権大会日本代表選考会九州予選

- ★フリースタイルソロ 女子ジュニア・女子シニア・男子ジュニア・男子シニア
- ★フリースタイルペア ジュニア・シニア
- ★フリースタイルチーム 区分なし/6~8名

◆第53回 初級バトンコンテスト

- ★ソロトワール プライマリー・ジュニア・シニア
- ★ペア プライマリー・ジュニア・シニア

◆第47回 中級バトンコンテスト

- ★ソロトワール プライマリー・ジュニア・シニア
- ★ダンストワール プライマリー・ジュニア・シニア
- ★ペア プライマリー・ジュニア・シニア
- ★トウーバトン プライマリー・ジュニア・シニア
- ★スリーバトン プライマリー・ジュニア・シニア
- ★ソロストラット プライマリー・ジュニア・シニア

■出場資格

- (1) 出場者は申し込み時までに、一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。会員組織規程に準ずる。
- (2) 2025年12月10日(水)【必着】までに所定の参加手続きを終えていること。
- (3) 参加に要する各出場者個々の経費は、各出場者の負担とする。
- (4) 一度納入された参加費は、原則として払い戻しはない。

■その他

- ① 演技順は大会実行委員会にて決定する。
- ② ボール、ティップは新品を使用すること。
シャフトの鏽については、各団体の責任において安全性を確認の上使用すること、但し過度な鏽の場合、大会本部において使用不可とする場合がある。
- ③ 出場者は2025年度構成員ワッペンを着装し、入館すること。
- ④ 選手権6種目課題曲CDの販売に関しては、一般社団法人日本バトン協会ホームページを確認し
お申し込み下さい。
- ⑤ 初級・中級の課題曲については、各県バトン協会事務局へお申し込み下さい。
- ⑥ **今年度より、ソロストラットの課題曲が変更となります。**
- ⑦ その他詳細は二次案内でお知らせします。

全日本選手権大会支部別出場枠数

第 51 回全日本バントワーリング選手権九州大会
 第 7 回全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会 (同時進行)

支部別選手割当枠数

- ① 支部別選手割当枠は過去の支部大会出場人数の割合を元に算出する。
- ② 前大会の各部門 1 位受賞者登録支部に、優勝枠として 1 枠追加する。
- ③ 固定枠は各部門に対して、1 枠を割り当てる。※固定枠は他の部門に振り替えることはできない。
- ④ 自由枠は前年度の支部大会出場数を考慮し割り当てる。
 ・使用できる枠は、1 つの部門に対して自由枠と固定枠を含めて 7 枠とする。使用しない枠は、他の種目に振り替えることはできない。
- ⑤ 決定した割当枠は、2026 年 1 月 14 日(水)までに一般社団法人日本バトン協会へ提出すること。

第 51 回全日本バントワーリング選手権大会推薦枠

	ソロトワール		トゥーバトン		スリーバトン		ペア		ソロストラット		ダンストワール		合計
	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	
北海道	5	0	5	0	5	0	3	0	3	1	3	1	26
東北	5	2	5	1	5	0	3	1	3	2	3	4	34
関東	5	14	5	7	5	8	3	10	3	14	3	5	82
北陸	5	8	5	1	5	0	3	1	3	2	3	1	37
東海	5	19	5	5	5	5	3	3	3	6	3	8	70
関西	5	18	5	7	5	8	3	4	3	11	3	12	84
中国	5	5	5	2	5	2	3	1	3	2	3	3	39
四国	5	0	5	0	5	0	3	0	3	0	3	0	24
九州	5	6	5	7	5	4	3	5	3	5	3	8	59
沖縄	5	0	5	0	5	0	3	0	3	0	3	0	24
	50	72	50	30	50	27	30	25	30	43	30	42	
合計	122		80		77		55		73		72		479

第7回全日本バントワーリングジュニア選手権大会推薦枠

	ソロトワール		トゥーバトン		スリーバトン		ペア		ソロストラット		ダンストワール		合計
	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	固定枠	自由枠 優勝枠	
北海道	5	5	4	1	4	0	2	0	2	0	2	1	26
東北	5	7	4	4	4	0	2	3	2	3	2	4	40
関東	5	17	4	7	4	6	2	8	2	9	2	3	69
北陸	5	10	4	3	4	1	2	3	2	2	2	2	40
東海	5	13	4	6	4	4	2	2	2	6	2	5	55
関西	5	24	4	12	4	5	2	3	2	9	2	8	80
中国	5	15	4	4	4	2	2	1	2	3	2	3	47
四国	5	3	4	1	4	0	2	0	2	1	2	1	25
九州	5	23	4	14	4	7	2	8	2	9	2	12	92
沖縄	5	2	4	1	4	0	2	1	2	1	2	0	24
	50	119	40	53	40	25	20	29	20	43	20	39	
合計	169		93		65		49		63		59		498

第 51 回全日本バントワーリング選手権九州大会

(同時進行)

第 7 回全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会

実施規定

6種目共通規定

1. 出場資格及び参加申込み

- (1) 選手は 2025 年度に一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。
会員組織規程及び構成員登録規定に準ずる。
- (2) 複数の支部での参加は認めない。
※一般団体と学校団体の両方に構成員登録している選手は、どちらか一方から出場すること。
ペア競技について登録の学校団体名での参加を認める。
- (3) 同一選手の出場は6種目のなかで2種目までとする。
※ジュニア選手権出場者は、U-18 U-22 O-23 部門の選手とペアを組む場合、第51回全日本バントワーリング選手権九州大会を含め2種目までとする。
- (4) ペアのメンバーは、同支部内の合同を認める。申し込みはどちらかの団体で行う。ただし、添付の確認書を必ず提出することとする。全日本に推薦された場合、申し込み方法が異なるので必ず本部仕様で申し込み下さい。
- (5) 支部別出場割り当て枠数は、別ページに掲げる通りとする。
- (6) 参加申込書及び参加費を、2025年12月10日(水)[必着]までに大会事務局へ提出・指定口座へ納入すること。
- (7) 期日までに参加申込書が大会事務局へ送信され参加費が指定口座へ納入されない限り大会参加は認めない。選手権大会の申込において、締め切り後の変更は一切認めない。
- (8) 参加に要する個々の経費は、各選手の負担とする。一度納入された参加費は、原則として払い戻しはしない。
- (9) 九州大会より推薦された選手は、全日本選手権・ジュニア選手権大会出場を原則とする。
各選手権大会推薦者は九州大会終了後、2026年2月12日(木)13時までに団体ごとに全日本選手権大会の大会事務局へ所定の申込みを行うこと。

※「(1)出場資格及び参加申込み」に反した場合は、理事会にて判定を行う。

※大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用するものではない。

2. 部門

部門ならびに生年月日は以下の通りとする（2026年4月1日までに繰り上がる年齢）

第51回全日本バントワーリング選手権九州大会

【ソロトワール】

① 女子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② 女子 U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ 女子 O-23	～2003年4月1日
④ 男子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
⑤ 男子 O-19	～2007年4月1日

【トゥーバトン】

① 女子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② 女子 U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ 女子 O-23	～2003年4月1日
④ 男子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
⑤ 男子 O-19	～2007年4月1日

【スリーバトン】

① 女子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② 女子 U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ 女子 O-23	～2003年4月1日
④ 男子 U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
⑤ 男子 O-19	～2007年4月1日

【ペア】

① U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ O-23	～2003年4月1日

※ 性別区分は行わない。

※ 2人の内、年齢が上の選手の部門で出場することとし、年齢が下の選手の生年月日は当該部門の生年月日から2013年4月1日までとする。

※ 補欠は認めない。

【ソロストラット】

① U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ O-23	～2003年4月1日

※ 性別区分は行わない。

【ダンストワール】

① U-18	2007年4月2日～2010年4月1日
② U-22	2003年4月2日～2007年4月1日
③ O-23	～2003年4月1日

※ 性別区分は行わない。

第7回全日本バントワーリングジュニア選手権九州大会

【ソロトワール】

① 女子U-9	2016年4月2日～2019年4月1日
② 女子U-12	2013年4月2日～2016年4月1日
③ 女子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日
④ 男子U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
⑤ 男子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

【トウーバトン】

① 女子U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
② 女子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日
③ 男子U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
④ 男子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

【スリーバトン】

① 女子U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
② 女子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日
③ 男子U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
④ 男子U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

【ペア】

① U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
② U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

※性別区分は行わない。

※2人の内、年齢が上の選手の部門で出場することとし、年齢が下の選手の
生年月日は当該部門の生年月日から2019年4月1日までとする。

※補欠は認めない。

【ソロストラット】

① U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
② U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

※性別区分は行わない。

【ダンストワール】

① U-12	2013年4月2日～2019年4月1日
② U-15	2010年4月2日～2013年4月1日

※性別区分は行かない。

3. 罰則

(1) 参加不可

- ①『1.出場資格』規定に反した場合は参加資格を失うこともある。
 - ②『2.部門』規定に反した場合は参加資格を失うこともある。
- ★上記に該当した団体には、実行委員会にて判定をし、通知する。

(2) 警告

- ①『1.出場資格(4)(6)』規定に反した場合。
 - ②実行委員会の指示に従わなかった場合。
- ★上記に該当した団体には警告書を通知する。

(3) 注意

- ①他の参加団体に迷惑となる行為のあった場合。
 - ②非社会的な行為、大会主旨に反する行為があった場合。
 - ③演技中に危険な行為のあった場合。
- ★上記に該当した選手には注意書を通知する。

4. 演技順

- (1) 演技順は、実行委員会の抽選により決定する。
- (2) 決勝の演技順は準決勝の演技順とし、種目重複選手を考慮し決定する。
- (3) アナウンスについて
 - ①セット番号→②最後の選手名アナウンス→③約2秒後に「ミュージック」→④約1秒後に音楽を再生する。

5. 表彰

- (1) 各部門共10位までを入賞とし、1位～6位に賞状及び副賞、7位～10位に賞状を授与する。
- (2) 出場者全員に参加賞を配布する。
- (3) 各種目各部門の全日本選手権大会並びに全日本ジュニア選手権大会推薦者には推薦状を授与する。

6. 競技におけるアクシデント

- (1) 大会期間中のアクシデント(体調不良・怪我・演技中にバトンが折れる)について、再演技の判断は、団体責任者・選手・審査員長・実行委員長・大会会長が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は、演技を行ったところを採点対象とする。
競技フロアにいない場合は棄権とみなす。

7. 大会における肖像権について

- (1) 選手は肖像権を日本バトン協会九州支部へ譲渡するものとする。
- (2) 申込フォームにある写真・ビデオの撮影販売及び二次使用についての承諾書を提出すること。
「承諾書」の提出がない場合は承諾したものとする。

8. その他

- (1) 大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告又は次回大会に出場できない場合もある。
- (2) 実施要項の主旨を変更することなく、理事会において加除訂正を行うことができる。
- (3) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、日本バトン協会九州支部が総合的に判断し、延期または中止とする場合がある。尚、参加団体、観客、大会関係者の安全性と支援を意図することを目的とし、実施要項を一部変更することもある。

◆全日本選手権大会・全日本ジュニア選手権大会へ推薦された場合

- (1) 大会終了後、直ちに九州大会事務局へ申し込みIDとパスワードを取りに来て下さい。
- (2) 大会終了後、2026年2月12日(木)13時までに団体ごとに全日本大会事務局へ所定の申込みを行って下さい。
- (3) 大会終了後、全日本選手権大会プログラム用の写真撮影を行います。

2026 年 IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会

名 称 IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会

主 旨 IBTF 世界大会は、バントワーリングの国際的な発展と普及を目的に、世界の組織を一つに結集するという創設理念のもとに開催されます。各国を代表する選手が最高の技術と表現力規律、創造性を披露する舞台であると同時に、文化交流と相互理解を深める国際的で多様性に富んだ祭典でもあります。公正な競技精神のもと、団結の心を培い、技術の限界に挑戦しながら、スポーツマンシップの精神を体現できる場とし、さらに、バントワーリングの魅力であるスポーツ性と芸術性を広く世界に発信し、その未来を切り拓くことを本大会の主旨としています。

大会日程 2026 年 8 月 3 日～ 9 日

開催都市 フランス パリ

主 催 INTERNATIONAL BATON TWIRLING FEDERATION (IBTF)

参 加 国 IBTF 加盟 31 カ国

(予定) アイルランド、アゼルバイジャン、アメリカ、イタリア、イングランド、インド、
ウェールズ、ウズベキスタン、オーストラリア、オランダ、カザフスタン、カナダ、
クロアチア、スイス、スウェーデン、スコットランド、スペイン、スロバキア、
スロベニア、チェコ共和国、ドイツ、日本、ノルウェー、ハンガリー、フランス、
ブルガリア、ベルギー、マダガスカル、南アフリカ共和国、モルドバ、
AIN(Athletes from Individual Neutral、中立個人資格選手)

種 目 フリースタイルソロ

フリースタイルペア

フリースタイルチーム

リズミックツール

<2026年IBTF世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会競技概要>

種 目	年 齢 区 分	演 技 時 間	国 代 表	競技フロア
フリースタイルソロ リズミックツール	ジュニア(女子・男子) 12歳～17歳 シニア(女子・男子) 18歳以上	ジュニア 1分30秒～2分 シニア 2分～2分30秒	各3名	縦15m×横28m
フリースタイルペア	ジュニア 12歳～17歳 シニア 18歳以上 性別区分なし	ジュニア 1分30秒～2分 シニア 2分～2分30秒	各1組	縦15m×横28m
フリースタイルチーム	12歳以上[6名～8名] 性別区分なし	3分～3分30秒	1チーム	縦15m×横28m

※年齢区分は2026年12月31日時点の年齢に準じる

【日本代表選手の参加について】

- ① 同一選手の出場は、2種目までとし、補欠も同様とする。
- ② すべての種目は小学生を除く、12歳以上とする。

支部別選手割当枠数

1. 枠数

- (1) 以下の通りすべて支部推薦とする。
- (2) 支部別選手割当枠数は下記の通りとする。
 - ① 支部別選手割当枠は過去の支部大会出場人数の割合を元に算出する。
 - ② 固定枠は各部門に対して、1 枠を割り当てる。※固定枠は他の部門に振り替えることはできない。
 - ③ 自由枠は前回の支部大会出場数を考慮し割り当てる。
 - ・フリースタイルソロの使用できる枠は、1 つの部門に対して自由枠と固定枠を含めて 8 枠とする。
 - ④ 決定した割当枠は、2026 年 1 月 14 日(水)までに一般社団法人日本バトン協会へ提出すること。

	フリースタイルソロ		フリースタイルペア		フリースタイルチーム	
	固定枠	自由枠	固定枠	自由枠	固定枠	自由枠
北海道	4	0	2	0	1	0
東北	4	3	2	0	1	0
関東	4	9	2	1	1	0
北陸	4	2	2	1	1	0
東海	4	6	2	1	1	1
関西	4	24	2	4	1	2
中国	4	2	2	1	1	0
四国	4	1	2	0	1	0
九州	4	15	2	2	1	0
沖縄	4	0	2	0	1	0
小計	40	62	20	10	10	3
合計	102		30		13	

2026 年 IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会

日本代表選考会九州予選

実施規定

1. 出場資格

- (1) 選手は、**2025** 年度に一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。
会員組織規程及び構成員登録規程に準ずる。
- (2) 選手は、支部より推薦されること。
※複数の支部での出場は認めない。
※一般団体と学校団体の両方に構成員登録している選手は、どちらか一方から出場すること。ペア競技について
登録の学校団体名での参加を認める。
- (3) 支部推薦種目**およびエントリー種目**
[フリースタイルソロ/フリースタイルペア/フリースタイルチーム]
① 同一選手の出場は、2 種目までとし、補欠も同様とする。
② **フリースタイルペア・フリースタイルチーム**は、同支部内の合同を認める。申し込みはどちらかの団体で行う。ただし
確認書を必ず提出することとする。尚、今大会における合同は 2 団体までとする。
全日本に推薦された場合、申し込み方法が異なるので必ず本部仕様で申し込み下さい。
※補欠登録について
フリースタイルペア
1 名の補欠を用意することができる。混合ペアのみ男子 1 名・女子 1 名の補欠を用意することができる。
但し、交代は 1 名までとする。
フリースタイルチーム
4 名の補欠を用意することができる。但し、世界**フリースタイル・リズミックツール**選手権大会においては 2 名とする。
- (4) リズミックツールの予選はありません。フリースタイルソロで推薦を受けた選手で日本代表選考会に出場希望の
選手は本部仕様でエントリー申し込みをすること。
- (5) すべての参加申し込み申請は、**2026 年 2 月 12 日(木)13 時**までとする。
- (6) 日本国籍であること。

2. 部門

(1) 部門は以下の通りとする。

フリースタイルソロ・リズミックツール(女子・男子)		
ジュニア	2009年1月1日 ~ 2014年 4月 1日	※12歳~17歳
シニア	~ 2008年 12月31日	※18歳以上
フリースタイルペア(性別区分なし)		
ジュニア	2009年1月1日 ~ 2014年 4月 1日	※12歳~17歳
シニア	~ 2008年 12月31日	※18歳以上
フリースタイルチーム(性別区分なし)		
区分なし/6~8名	~ 2014年 4月 1日	※12歳以上

※すべての種目は小学生を除く、12歳以上とする。

※2026年 12月 31 日時点の年齢を示す。

3. 罰則

(1) 参加不可

- ①『1.出場資格』規定に反した場合は参加資格を失うこともある。
- ②『2.部門』規定に反した場合は参加資格を失うこともある。
- ★上記に該当した団体には、実行委員会にて判定をし、通知する。

(2) 警告

- ①『1.出場資格(5)』規定に反した場合。
- ②実行委員会の指示に従わなかった場合。
- ★上記に該当した団体には警告書を通知する。

(3) 注意

- ①他の参加団体に迷惑となる行為のあった場合。
- ②非社会的な行為、大会主旨に反する行為があった場合。
- ③演技中に危険な行為のあった場合。
- ★上記に該当した選手には注意書を通知する。

4. 演技順

- (1) 演技順は、実行委員会の抽選により決定する。
- (2) 決勝の演技順は準決勝の演技順とし、種目重複選手を考慮し決定する。
- (3) アナウンスについて

①セット番号・選手名→②「スタート」の合図の約2秒後に「ミュージック」→③約1秒後に音楽を再生する。

◆IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権日本代表選考会へ推薦された場合

- (1) 大会終了後、直ちに九州大会事務局へ申し込みID/パスワードを取りに来て下さい。
- (2) 大会終了後、2026年2月12日(木)13時までに団体ごとに本部大会事務局へ所定の申込みを行って下さい。
- (3) 大会終了後、IBTF 世界フリースタイル・リズミックツール選手権大会日本代表選考会プログラム用の写真撮影を行います。

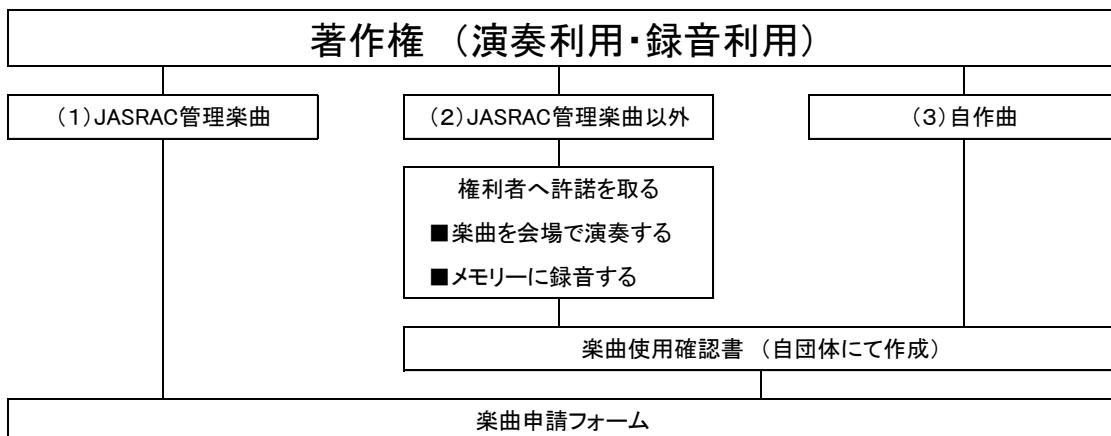
5. 競技におけるアクシデント

- (1) 大会期間中のアクシデント(体調不良、怪我・演技中にバトンが折れる)について、再演技の判断は、団体責任者・選手・審査員長・実行委員長・大会会長が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は、演技を行ったところを採点対象とする。競技フロアにいない場合は棄権とみなす。

6. 著作権について

【フリースタイルソロ・フリースタイルペア・フリースタイルチーム共通】

JASRAC(日本音楽著作権協会)の管理の有無に応じて、以下の提出を行うこと。



(1) JASRAC 管理の楽曲【市販楽曲】

当協会で演奏利用の申請を行います。録音利用は支部大会と異なる楽曲を使用する場合のみ、当協会で申請いたします。

■提出物: **楽曲申請フォーム** (九州支部では、従来通り演奏利用明細書・録音利用明細書を提出してください)

(2) JASRAC 管理ではない楽曲【市販楽曲・著作権フリー曲・自作アレンジ曲】

自団体で、権利者に楽曲を会場で演奏する許諾および、会場での演奏のためにメモリーへ録音する許諾を得る必要があります。

■提出物: **楽曲使用確認書** ※責任者名で作成してください

(JASRAC 管理楽曲ではないことを明記の上、楽曲使用確認書を責任者名で作成し九州支部に提出してください)

楽曲申請フォーム (九州支部では、従来通り演奏利用明細書・録音利用明細書を提出してください)

(3) 自作曲(オリジナル)

自団体が全ての権利を有している楽曲(既存の楽曲を編曲した場合は該当しません)

■提出物: **楽曲使用確認書** ※責任者名で作成してください

(JASRAC 管理楽曲ではないことを明記の上、楽曲使用確認書を責任者名で作成し九州支部に提出してください)

楽曲申請フォーム (九州支部では、従来通り演奏利用明細書・録音利用明細書を提出してください)

7. 著作隣接権について

【フリースタイルソロ・フリースタイルペア・フリースタイルチーム共通】

RIAJ(日本レコード協会)の管理の有無に応じて、以下の提出を行うこと。

著作隣接権（音源利用）		
(1) RIAJ管理音源	(2) RIAJ管理楽曲以外	(3) 自作曲
RIAJ発行の音源使用許諾書	自団体発行の音源使用確認書	

(1) RIAJ 管理楽曲【市販楽曲】

■提出物: **RIAJ 発行の音源使用許諾書**

(九州支部では、音楽著作権使用許諾確認書も必要です。)

(2) RIAJ 管理ではない楽曲【市販楽曲・著作権フリー曲・自作アレンジ曲】

■提出物: **自団体発行の音源使用確認書**(九州支部では、音源著作権使用許諾確認書を提出してください。)

※版元の音源使用許諾書がある場合は提出してください。

※版元から音源使用許諾書が発行されなかった場合は、確認書(版元より許諾書発行が無かった場合に記入)にも記入すること。

(3) 自作曲(オリジナル)

自団体が全ての権利を有している楽曲（既存の楽曲を編曲した場合は該当しません）

■提出物: **自団体発行の音源使用確認書**(九州支部では、音源著作権使用許諾確認書を提出してください。)

8. 大会における肖像権について

① 選手は肖像権を日本バトン協会九州支部へ譲渡するものとする。

② 申込フォームにある写真・ビデオの撮影販売及び二次使用についての承諾書を提出すること。

「承諾書」の提出がない場合は承諾したものとする。

7. その他

(1) 大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告又は次回大会に出場できない場合もある。

(2) 実施要項の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。

(3) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、日本バトン協会九州支部が総合的に判断し、延期または中止とする場合がある。**尚、参加団体、観客、大会関係者の安全性と支援を意図することを目的とし、実施要項を一部変更することもある。**

第 53 回初級バトンコンテスト

実施規定

【主 旨】 バントワーリングの基礎能力育成と底辺拡大の為に、初級のグレードコンテストとして子どもたちに参加する場を設けることを目的として開催。

【参加規定】 出場者は大会申し込み時に、一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。会員組織規程に準ずる。また、ペア種目の2名は同一団体の構成員に限る。

申込書には、2025 年度の構成員登録番号を記載して申し込みをすること。(申請中は認められません)

種 目	ソロトワール	ペ ア
部 門	* プライマリー……未 就 学 * ジュニア………小・中学生 * シニア………高校生以上	
曲 目 時 間	<u>Elementary solo</u> <u>(1分)</u>	<u>For the glory</u> <u>(栄光に向かって)</u> <u>(1分)</u>
規 定 及 び 人 数	オープニングサリュートを前奏8拍内に行う エンディングサリュートを行う。 人数 2名	オープニングサリュートを前奏8拍内に行う エンディングサリュートを行う。 人数 2名
課 題	6級～3級の範囲より、3モード(ロール・エーリアル・コンタクトマテリアル)を必ずルーティーンの中に組み入れること。ペアは、さらにエクスチェンジを必ず1回以上組み入れること。(デットステイックでも可)	
審 査	審査員 1名	審査員 1名
審 査 内 容	課題のチェック リズム・パターン・ショーマンシップ・一定のスピード・なめらかさ・正確さ (ペアのみ)ペアワーク	
評 價	* 7. 0点以上……金賞 * 6. 9点以下……銀賞 ※課題以外の構成については、6. 9点以下となる。 (例: 1スピン等)	
表 彰	参加者全員に各賞の賞状を授与する。	
衣 装	レオタードを基本とし、あまり華美な装飾はつけない。	

第47回中級バトンコンテスト

実施規定

【主旨】 初級から更に正確にグレードアップしたものへチャレンジできるように設けたコンテストであり、選手権大会出場へと繋げて行くために開催。

【実施規定】 出場者は大会申し込み時に、一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。会員組織規程に準ずる。また、ペア種目の2名は同一団体の構成員に限る。
申込書には、2025年度の構成員登録番号を記載して申し込みをすること。
(申請中は認められません)

◇部門に関する規定

*プライマリー(未就学) *ジュニア(小・中学生) *シニア(高校生以上)

◇審査内容

リズム・パターン・ショーマンシップ・滑らかさ・正確さ(バトン＆ボディワーク)
一定のスピード、ペアワーク(ペアのみ)

【ソロトワール】

- ①演技人数 ……1名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン1本
- ③課題曲(時間) ……*March of friendship(友情のマーチ)*1分
- ④演技内容 ……1本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン構成

1. イントロダクション(オープニングサリュートは自由)
2. 3モード

エアリアル	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]
ロール	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]
コンタクトマテリアル	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]
3. エンディング(エンディングサリュートは自由)
以上の組み合わせでルーティーンを構成する。
※エアリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。
スピンはバーティカル・フラットとともに2スピン(キャッチバラエティ自由)までとする。
※フロアワークは組み入れない方が望ましい。
※ボディワーク(イリュージョン・カートゥイール・ウォークオーバー等)
については、トス無しで組み入れ可。
⑤コスチューム ……自由(女子のパンツスタイルは不可)

【トゥーバトン】

- ①演技人数 ……1名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン2本
- ③課題曲(時間) ……For the glory(栄光に向かって)1分
- ④演技内容 ……2本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン内容

- I . コンタクトマテリアル (2本のバトンを身体の近くで行うトワール)
- II . ロール(両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高くもう1本がロールの組み合わせ)
- III . ハイ ロー(空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエーリアル。又は
1本が高く、もう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ)
- IV . ダブルトストリック(2本同時に空中ヘトス)
- V . ジャグル(片手で連続的なリースとキャッチ。例:片手で2本のバトンを交互にトス)
- VI . シャワー(両手で連続的なリースとキャッチ。例:1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ)

※エーリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。

スピンはバーティカル・フラットとともに2スピン(キャッチバラエティ自由)までとする。

※ボディワーク(イリュージョン・カートウィール・ウォークオーバー等)

については、トス無しで組み入れ可。

- ⑤コスチューム ……自由(女子のパンツスタイルは不可)

【スリーバトン】

- ①演技人数 ……1名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン3本
- ③課題曲(時間) ……For the glory(栄光に向かって)1分
- ④演技内容 ……3本のバトンを使って技術を競う。

シークエンス

- I . カスケード(左右交互に行われるリースとキャッチ)タイムトス不可
- II . シャワー (両手による継続的なリースとキャッチ)
- III . ジャグル (片手による継続的なリースとキャッチ)
- IV . ダブルトースシングルトス(2本同時に空中ヘトスし、それとコーディネーションして残りもう1本を続いてトスする)
- V . ハイ ロー(高いエーリアルの下でトゥーバトンの技を行うこと)

※エーリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。

スピンはバーティカル・フラットとともに2スピン(キャッチバラエティ自由)までとする。

※ボディワーク(イリュージョン・カートウィール・ウォークオーバー等)

については、トス無しで組み入れ可。

- ⑤コスチューム ……自由(女子のパンツスタイルは不可)

【ペア】

- ①演技人数 ……2名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン2本(各1本)
- ③課題曲(時間) ……For the glory(栄光に向かって)1分
- ④演技内容 ……二人でバトンとボディワークの調和した技術を競う

ルーティーン構成

1. イントロダクション(オープニングサリュートは自由)
2. 3モード
 - エアリアル [バティカル・フラット(ホリゾンタル)]
 - ロール [バティカル・フラット(ホリゾンタル)]
 - コンタクトマテリアル [バティカル・フラット(ホリゾンタル)]
3. エンディング(エンディングサリュートは自由)

※エアリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。

スピinnはバティカル・フラットとともに2スピinn(キャッチバラエティ自由)までとする。

※ソロトワールと同様であるが、エクスチェンジなどペア要素を重視したもので構成する。二人がソロトワール的に同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

※ボディワーク(イリュージョン・カートウィール・ウォークオーバー等)

については、トス無しで組み入れ可。

- ⑤コスチューム ……自由(女子のパンツスタイルは不可)

【ソロストラット】

- ①演技人数 ……1名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン1本
- ③課題曲(時間) ……グランドマーチ 1分
- ④演技内容 ……マーチのリズムの中で優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を競う。

ルーティーン構成

1. イントロダクション 8拍
2. ミリタリーストラット 32拍
3. プrezentation 16拍
4. フォワードモーション 48拍
5. エンディング 16拍

※構成内容については、選手権大会の実施要項に準ずる。

※エアリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。

スピinnはバティカル・フラットとともに2スピinn(キャッチバラエティ自由)までとする。

※ボディワーク(イリュージョン・カートウィール・ウォークオーバー等)

については、トス無しで組み入れ可。

※シングルムーブメントについては、バティカル・フラットとともに

トス可とする。例)トス～リープ、トス～アチチュードなど

- ⑤コスチューム ……自由(女子はパンツスタイル不可)

【ダンストワール】

- ①演技人数 ……1名
- ②演技に使用するバトン…レギュラーバトン1本
- ③課題曲(時間) ……Intermediate dance 1分
- ④演技内容 ……バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う。

ルーティーン構成

- 1. 音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する。

※エーリアル・コンタクトマテリアル・ロールの上限は、技能ライセンス1級までとする。

スピンはバティカル・フラットとともに2スピン(キャッチバラエティ自由)までとする。

※ボディワーク(イリュージョン・カートウィール・ウォークオーバー等)、

については、トス無しで組み入れ可。

※シングルムーブメントについては、バティカル・フラットとともに

トス可とする。例)トス～リープ、トス～アチチュードなど

- ⑤コスチューム ……自由

◇審査に関する規定

- ①審査員は、各種目共1名とする。
- ②審査員1名の持ち点は10点(小数点第1位)とする。

◇評価に関する規定

次の得点により成績を決定する。

- 8. 0点以上………金賞
- 7. 9点以下………銀賞
- 5. 9点以下………銅賞

※演技内容について、規定以外の構成は銀賞とする。

◇表彰に関する規定

参加者全員に各賞の賞状を授与する。

技能ライセンス 6級～1級

フットワーク・ボディワーク											
6級						①リストツール (RH・LH) ②RHフラットリストツール ③LHリバースフラットリストツール ④フィギュアエイト (RH・LH) ⑤リバースエイト (RH・LH) ⑥ロールオーバーサム ⑦フロントトゥーハンドA ⑧フロントトゥーハンドB ⑨アームロール					
5級						①バックパス ②レッグパス (2ループ・4ループ) ③RHウェイップ ④LHリバースウェイップ ⑤パスアラウンド ⑥リバースエイトフローリッシュ (RH・LH) ⑦フィギュアエイトフローリッシュ (RH・LH) ⑧エルボーロール ⑨ハンドフリップ					
4級						①カートウィールA・カートウィールB ②リバースカートウィールA・リバースカートウィールB ③RHフラットリバースエイト ④LHフラットエイト ⑤エイト&4フィンガー (RH・LH) ⑥RHフラット4フィンガー ⑦LHリバースフラット4フィンガー ⑧ネックラップ ⑨バックキャッチ ⑩エンドス wingターンアンダー ⑪ハンドロール ⑫リバースハンドロール ⑬LHエルボーリストダブルロール ⑭トゥアームロール ⑮サムフリップ (RH・LH)					
3級						①2フィンガーエイト (RH・LH) ②RHフラット2フィンガーリバースエイト ③LHフラット2フィンガーエイト ④サムフリップ～キャッチ (RH・LH) ⑤カートウィールフリップ ⑥リバースカートウィールフリップ ⑦サムトス (RH・LH) ⑧RHフラットトス ⑨LHリバースフラットトス ⑩RHリストエルボーダブルロール ⑪ダブルエルボーロール ⑫フィッシュテール (RH・LH)					
2級						①8フィンガー (RH・LH) ②RHフラット8フィンガー ③LHリバースフラット8フィンガー ④バックハンドフリップ (RH・LH) ⑤サムフリップ～バックハンドキャッチ (RH・LH) ⑥グラブビハインドバック ⑦サムフリップ～ブラインドキャッチ ⑧サムトス～キャッチ (RH・LH) ⑨サムトス～1スピニ ⑩LHリバースフラットトス～1スピニ ⑪リバースフィッシュテール (RH・LH) ⑫レイアウトロール (RH・LH) ⑬アクロスザバック					
1級						①LHバックハンドトス ②RHサムトス～レッグキャッチ ③RHサムトス～ブラインドキャッチ ④LHリバースフラットトス～バックキャッチ ⑤RHサムトス～2スピニ ⑦バックネックロール ⑨エンジェルロール					
						⑥トリプルエルボーロール ⑧カットバックス ⑩フロントオブネックロール					
						①イリュージョン (右足軸) ②リバース イリュージョン (右足軸) ③トワジュテ ④レイバック					

緊急対策

1. 目的

大会における会場管理の安全を期し、以て不測の事態による人的災害を最小限に軽減するために以下の緊急時対策をとる。

2. 予防体制

- (1) 各担当者は、それぞれのポジション内の整理については、特に注意し、不必要なものは置かないようとする。
- (2) 入場開始1時間前に、役員及び係員全員で、消防器所在などの会場内事情を確認するとともに不審物、危険物の有無の点検を徹底的に行う。多少でも疑わしきものがあった場合には、大会本部に各担当責任者を通じ連絡すること。
- (3) 開会30分前に再度確認する。

3. 緊急事態発生の場合

- (1) 火災発生の場合
 - ① 火災発生の発見者は、直ちに初期消火体制をとるとともに、体育館事務所・大会本部に連絡すること。
 - ② 初期消火については、会場内所定の消火器の操作要領を、各担当責任者が関係係員に確認しておくこと。
 - ③ 来場者の避難誘導については、体育館からの指示(放送)により、来場者を混乱させることなく、あらかじめ定めた通路を使って誘導を行う。
- (2) 地震の場合
 - ① 来場者に対して、まず冷静に対処することを放送・ハンドマイクなどで呼びかけ、本部の状況判断を待ち、避難を要する場合は各出入口を使って館外に誘導を行う。
誘導にあたっては、体育館職員・各担当責任者の指示を受ける。
- (3) けが人・病人発生の場合
 - ① けが人・病人が発生した場合には、各担当者を通じて大会本部に通報し、その指示を受け、救護係員の到着を待つこと。
 - ② 各担当者は本部に通報する。
 - ③ 大会本部は、救護班に待機場所を通報し、必要がある場合は、大会本部より救急車の出動を要請する。
 - ④ 救護所は、医務室に設置する。